

子どもたちに生きる力を!! 私たちに今できること

～ 当事者目線で考えてみよう ～



参加対象

小学校から高等学校・特別支援学校の担任や保健室の先生、医療関係者、保護者、学生など

倉敷市立庄中学校 院内学級
(川崎医科大学附属病院小児科内)

学級担任 **難波 真** 先生

倉敷市内の中学校数校を経て、現在は倉敷市立庄中学校に勤務。平成 24～27 年度に川崎医科大学附属病院の院内学級を初めて担当し、令和元年度から再び同院内学級を担当。院内学級の学級目標は「楽しく 仲良く 勉強しよう 明るく たくましく 生活しよう」

先天性心疾患で治療しながら学び
ポケットサポート等の支援を受けた

当事者 **古賀 充容** さん

母のお腹にいる時から先天性心疾患である複雑心奇形と、中学2年の頃に脊髄損傷を発症。中学生のほとんどを病院で過ごし、院内学級やポケットサポートの学習や交流支援を受ける。現在は訪問看護やリハビリを受けながら、就職してパソコンを使った事務を担当している。

認定特定非営利活動法人
ポケットサポート

代表理事 **三好 祐也** 氏

5歳で慢性ネフローゼ症候群を発症し、義務教育のほとんどを岡山大学病院(院内学級)で過ごす。その経験から母校の院内学級で学習支援ボランティア活動を始め、岡山大学大学院で病弱教育を研究。2015年にNPO法人ポケットサポート設立。座右の銘は「病気だけど誰より元気！」

これまでの勉強会では、主に白血病に代表される小児がんの治療が必要な子どもに、どんな入院治療が必要なのか、そして復学時の配慮ポイントなどを小児科医の先生に教えて頂きました。

最終回となる今回の勉強会では入院や自宅療養をしながら勉強にも治療に一生懸命に取り組む子どもの気持ちを理解するために、院内学級担任の先生からのお話と、支援学校を卒業後に社会で働いている慢性疾患を抱える当事者に注目したいと思います。

日々、前向きにチャレンジを続ける先輩の姿や考え方は、当事者家族にとってはもちろん、学校の先生方や医療関係者にとっても、参考になる情報だと思いますので、ぜひご参加お待ちしております。

開催日時

2022年1月29日(土) 13時～15時 ※詳細は裏面参照

会場

YouTube ライブ配信にて生中継(ライブチャットで質問可能)

参加費

参加無料 ※1月28日(金) 15時までに事前申込が必要

主催：認定特定非営利活動法人ポケットサポート 助成：公益財団法人ベネッセこども基金
後援：岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため YouTubeLive にてポケットサポート事務局から生配信します。

公益財団法人
ベネッセこども基金

お問い合わせ

ポケットサポート事務局(所在地：岡山市北区奥田本町 22-2)

イベント詳細 WEB

<https://www.pokesapo.com/yb3>



タイムスケジュール

13:00～13:10
開会挨拶・登壇者紹介

13:10～13:40 Talk 1 (30分)

院内学級での取り組みと 子どもたちが教えてくれた大切なこと

【講師】
倉敷市立庄中学校
院内学級担任 難波 真 先生

休憩 (10分) CMなどを配信予定

13:50～14:20 Talk 2 (30分)

自分らしくあるために「障害を武器に！」 ～色々な方に力を借りて「今」～

【講師】
病氣療養経験者 古賀 充容 さん

休憩 (5分) CMなどを配信予定

14:25～14:55 振り返りトーク (30分)

- ・岡山県内で多職種連携した事例のご紹介
- ・ライブチャットに書き込まれた質問回答

14:55～15:00
閉会挨拶・参加者アンケートのお願い

明日から実践活用できる情報満載！

この勉強会をきっかけに病気を抱える子どもと家族の地域支援ネットワークをさらに広げていきましょう。
YouTube ライブ配信チャットにて参加者からの質問も随時受け付けますので、コメントお待ちしております。

お問い合わせ先

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

電話：086-289-8528 (事務局)

メール：info@pokesapo.com

勉強会への参加申込方法

下記 URL のイベント特設ページもしくは「ポケットサポート」で検索して申込フォームから名前、メールアドレスなどを送信してください。

▼1月29日(土)勉強会特設WEBページ
<https://www.pokesapo.com/yb3>

ポケットサポート



事前申込みいただいた方には1月24日(月)と1月28日(金)にリマインドメールをお送りします。メール本文内にYouTube視聴用のアドレスをお送りしますので必ずご確認ください。



ポケットサポートが目指す社会

病気を抱える子どもたちが 将来に希望を持ち 自分らしく暮らせる社会

1. 環境をつくる

病気を抱えていても子どもらしい時間が過ごせるように学習支援・復学支援・自立支援ができる環境をつくる

2. 生きる力を育む

病気による困難を抱えていても前向きに生きていけるよう当事者や専門家と共に子どもや家族の「生きる力」を育む

3. 人や気持ちをつなぐ

病気の子どもに関わる人をつなぐコーディネートを行うと共に社会への理解啓発により支援者を増やしていく

